



JFE

JFEグループ インベスターズ・ミーティング

2021年5月7日

JFEホールディングス株式会社

- JFEグループ 2020年度 決算
- セグメント別 業績の状況
 - JFEスチール
 - JFEエンジニアリング
 - JFE商事
- 配当について
- JFEグループ 2021年度 業績見通し

JFEグループ 2020年度決算



2020年度 決算概要

JFE

- 新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、上期は大幅な赤字計上となった
- 上期後半以降の鋼材需要と鋼材市況の回復、収益改善に向けた取り組みの着実な実行により、下期は黒字となったが、
年間事業利益は **▲129億円**（**前回見通し比+191億円**）となった

(億円)	2019年度 実績(A)	2020年度 見通し(B)	2020年度 実績			増減 (C-A)	増減 (C-B)
			上期	下期	年間(C)		
売上収益	37,297	32,400	14,922	17,349	32,272	▲5,025	▲128
事業利益	378	▲320	▲1,143	1,014	▲129	▲507	191
金融損益	▲125	▲130	▲64	▲60	▲124	1	6
セグメント利益	253	▲450	▲1,207	953	▲254	▲507	196
個別開示項目	▲2,388	220	—	204	204	2,592	▲15
税引前利益	▲2,134	▲230	▲1,207	1,158	▲49	2,085	181
税金費用・非支配持分 帰属当期利益	157	▲150	150	▲320	▲169	▲326	▲19
親会社の所有者に帰属 する当期利益	▲1,977	▲380	▲1,057	838	▲218	1,759	162

事業利益：税引前利益から金融損益及び金額に重要性のある一過性の項目を除いたもの

セグメント利益：事業利益に金融損益を含めたもの



2020年度 決算概要 セグメント別

JFE

(億円)	2019年度 実績(A)	2020年度 見通し(B)	2020年度 実績			増減 (C-A)	増減 (C-B)
			上期	下期	年間(C)		
売上収益							
鉄鋼事業	26,813	22,600	10,272	12,279	22,552	▲4,261	▲48
エンジニアリング事業	5,122	4,900	2,219	2,637	4,857	▲265	▲43
商社事業	10,841	9,400	4,517	4,807	9,325	▲1,516	▲75
調整額	▲5,480	▲4,500	▲2,086	▲2,375	▲4,461	1,019	39
合計	37,297	32,400	14,922	17,349	32,272	▲5,025	▲128
事業利益 (A)	378	▲320	▲1,143	1,014	▲129	▲507	191
金融損益 (B)	▲125	▲130	▲64	▲60	▲124	1	6
セグメント利益							
鉄鋼事業	▲87	▲800	▲1,362	708	▲654	▲567	146
エンジニアリング事業	231	220	87	153	240	9	20
商社事業	270	170	72	128	200	▲70	30
調整額	▲159	▲40	▲4	▲36	▲41	118	▲1
合計 (A+B)	253	▲450	▲1,207	953	▲254	▲507	196

キャッシュフローの状況

JFE

収益の回復や資産圧縮の上積みにもなうキャッシュフロー改善により、
21年3月末の有利子負債残高は前年度末を下回る1兆8,061億円となった
(D/E 93.2%)

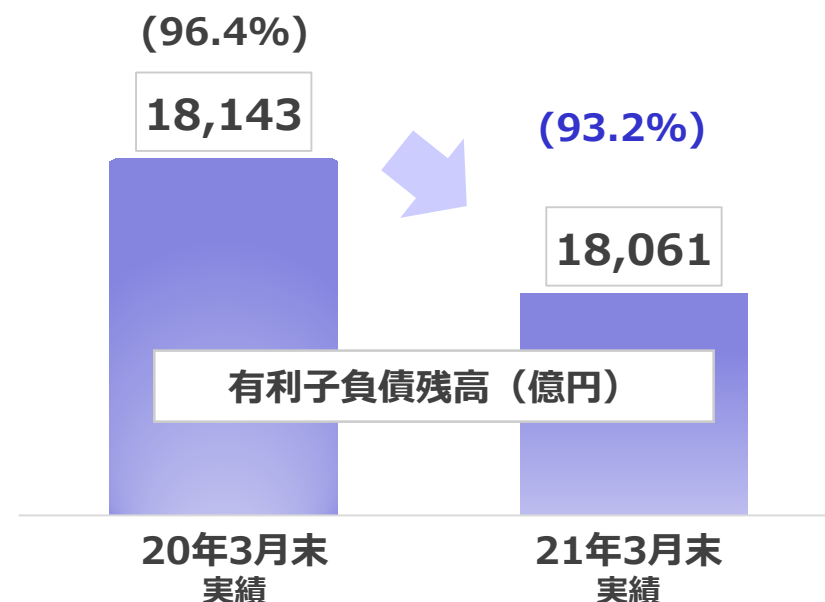
2020年度 連結キャッシュフロー

(億円)

原資	用途
減価償却費 および償却費 2,363	当期純損失 218
	設備投資 および投融資 3,227
資産圧縮 1,800	有利子負債 82
	運転収支他 636

有利子負債残高とD/Eレシオ

(D/Eレシオ※)



※D/Eレシオ: 借入金・社債等残高/自己資本
但し、格付け評価上の資本性を持つ負債について、
格付機関の評価により資本に算入

JFEスチール 2020年度決算

2020年度決算

JFE

	単位	2019年度 年間	2020年度					2020年度 前回見通し
			上期	10-12月		下期	年間	
				1-3月				
売上収益	億円	26,813	10,272	5,802	6,476	12,279	22,552	22,600
セグメント利益	億円	▲87	▲1,362	343	364	708	▲654	▲800
棚卸資産評価差等除*	億円	213	▲682	143	224	368	▲314	▲390
単独粗鋼生産量	万t	2,673	1,017	627	632	1,259	2,276	2,270
連結粗鋼生産量	万t	2,809	1,077	659	660	1,319	2,396	2,390
単独鋼材出荷量	万t	2,347	934	542	572	1,115	2,049	2,050
鋼材輸出比率 単独・金額ベース	%	41.5	42.2	40.3	44.3	42.4	42.3	43
鋼材平均価格	千円 /t	78.8	73.1	73.4	78.8	76.2	74.8	75
為替レート	円/ドル	109.1	106.8	104.8	104.7	104.8	105.8	106
期末為替レート	円/ドル	108.8	105.8	103.5	110.7	110.7	110.7	

* セグメント利益から、棚卸資産評価差、原料キャリーオーバー、為替換算差を除いた損益

2020年度見通し⇒実績

セグメント利益 + 146億円内訳

グループ会社収益の改善、為替換算差等により、前回公表比で+146億円の改善となった

JFEスチール	2020年度 見通し	2020年度 実績	増減
セグメント利益	▲800	▲654	+146

(億円)

- | | | |
|-------------|-----|--|
| 1. コスト | ±0 | |
| 2. 数量・構成 | +10 | <ul style="list-style-type: none"> 生産量増加
(粗鋼量 2,270⇒2,276万t +6万t) |
| 3. 販価・原料 | +20 | <ul style="list-style-type: none"> 輸出を中心とした市況改善 |
| 4. 棚卸資産評価差等 | +70 | <ul style="list-style-type: none"> 棚卸資産評価差 +10 (▲380→▲370) 原料キャリーオーバー影響 +10 (+20→+30) 為替換算差 +50(▲50→±0) |
| 5. その他 | +46 | <ul style="list-style-type: none"> 国内外グループ会社収益の改善 他 |

2020年度 セグメント利益 対前年度 ▲567億円内訳

JFE

1,000億円のコスト削減を実行するも、新型コロナウイルスの影響による上期の数量減、国内外のグループ会社収益の悪化等により、前年度比で減益となった

(億円)

JFEスチール	2019年度 実績	2020年度 実績	増減
セグメント利益	▲87	▲654	▲567

1. コスト

+1,000

- ・ 補修費・労務費を中心とした固定費削減
- ・ 設備投資効果発現 等

2. 数量・構成

▲1,040

- ・ 需要低下に伴う数量減
(粗鋼量 2,673⇒2,276万t ▲397万t)
- ・ 品種構成悪化

3. 販価・原料

+20

4. 棚卸資産評価差等

▲40

- ・ 棚卸資産評価差 ▲150 (▲220→▲370)
- ・ 原料キャリーオーバー影響 +100 (▲70→+30)
- ・ 為替換算差 +10 (▲10→±0)

5. その他

▲507

- ・ 国内外グループ会社収益の悪化 他

JFEエンジニアリング 2020年度決算



2020年度決算

JFE

損益概況

➤ コロナ状況下においても受注は**前年度より大幅拡大**、セグメント利益も**3期連続増益**を達成*

- **国内の環境関連分野**、および橋梁等の**社会インフラ分野**を中心に**各分野で受注拡大**
- 新型コロナウイルスの影響等により、売上収益は減少したものの、コストダウン等により増益

・ セグメント利益： 17年度193億円、18年度201億円、19年度231億円、20年度240億円（17年度は日本基準経常利益）

(億円)	19年度 (実績) (A)	20年度 (見通し) (B)	20年度 (実績) (C)	増減 (対前年度) (C)-(A)	増減 (対見通し) (C)-(B)
受注高	4,130	5,000	5,011	+881	+11
売上収益	5,122	4,900	4,857	▲265	▲43
セグメント利益	231	220	240	+9	+20

対前年度

- ・ 受注高 +881 環境、社会インフラ分野等の公共工事を中心に大型案件の受注増
- ・ 売上収益 ▲265 工事量減および新型コロナ影響により減少
- ・ セグメント利益 +9 コストダウンによる改善

対見通し

- ・ セグメント利益 +20 コストダウンによる改善

JFE商事 2020年度決算



2020年度決算

JFE

損益概況

下期は、自動車をはじめ需要が回復したことに加え、鋼材市況が上昇したが、上期における国内外鋼材需要の落ち込みが大きく、年間セグメント利益は前年度比 ▲70億円の200億円となった

(億円)	A 19年度実績		B 20年度見通し		C 20年度実績		対前年度 増減 C-A 年間	対見通し 増減 C-B 年間
	下期	年間	下期	年間	下期	年間		
売上収益	5,266	10,841	4,883	9,400	4,807	9,325	▲1,516	▲75
セグメント利益	124	270	98	170	128	200	▲70	+30

対見通し： セグメント利益 +30

国内外の需要回復や、米国エネルギー分野をはじめとした鋼材市況上昇の影響

配当について



期末の配当については、
鉄鋼事業を中心とした下期の大幅な収益の改善と、
来年度の業績動向を踏まえ、
1株につき10円（年間10円）とする案を
株主総会にお諮りする方針といたしました。

JFEグループ 2021年度 業績予想



□ 鋼材需要

国内外ともに鋼材需要は総じて回復基調継続を見込む

- 国内：経済の持ち直しを背景に、緩やかな回復が継続
- 海外：中国需要は継続して旺盛、
各国・地域の経済も復調を背景とした需要回復を見込む

□ メタルスプレッド

- 主原料市況
 - 中国の旺盛な鋼材需要を背景に、主原料市況は高値推移を見込む
- 鋼材価格
 - 海外鋼材市況は足元は高水準で推移しているが、年度後半に向けて徐々に調整に向かうと見ている
 - 主原料コストの上昇分については鋼材価格へ確実かつ速やかに反映するべく努める

2021年度業績見通し

JFE

ホールディングス事業利益は、2,000億円の見通し

(億円)	2020年度 実績(A)	2021年度 見通し(B)	差異 (B-A)
売上収益	32,272	39,300	7,028
事業利益	▲129	2,000	2,129
鉄鋼事業	▲654	1,400	2,054
エンジニアリング事業	240	250	10
商社事業	200	270	70
セグメント利益 (調整額込み)	▲254	1,900	2,154
親会社の所有者に帰属する当期利益	▲218	1,300	1,518

事業利益：税引前利益から金融損益及び金額に重要性のある一過性の項目を除いたもの

セグメント利益：事業利益に金融損益を加えたもの

2021年度業績見通し 鉄鋼事業

JFE

粗鋼生産量 (JFEスチール単独)	年間2,650万t程度	為替レート	105円/ドル
-------------------	-------------	-------	---------

(億円)	20年度 実績 (A)	21年度 見通し (B)	差異 (B)-(A)
セグメント利益	▲654	1,400	+2,054

(億円)

- | | | |
|--------------------|-------------|--|
| 1. コスト | +300 | <ul style="list-style-type: none"> 新規設備投資による効果 |
| 2. 数量・構成 | +700 | <ul style="list-style-type: none"> 鋼材需要回復による数量増
(粗鋼量 2,276⇒2,650万t程度) |
| 3. 販価・原料 | +150 | <ul style="list-style-type: none"> 輸出を中心とした市況上昇 |
| 4. 棚卸資産評価差等 | +900 | <ul style="list-style-type: none"> 棚卸資産評価差+760 (▲370→+390) 原料キャリーオーバー影響+140 (+30→+170) 為替換算差±0(±0→±0) |
| 5. その他 | +4 | <ul style="list-style-type: none"> 国内外グループ会社収益の改善、償却費増 等 |

2021年度業績見通し エンジニアリング事業・商社事業

JFE

(億円)	20年度 実績 (A)	21年度 見通し (B)	差異 (B)-(A)
エンジニアリング事業 受注高	5,011	5,500	+489
セグメント利益	240	250	+10
商社事業 セグメント利益	200	270	+70

エンジニアリング事業

- 受注：環境・エネルギー関連分野および鋼構造関連を中心とした社会インフラ分野が堅調に推移する見通し
- セグメント利益：受注案件の着実な遂行により250億円を見込む

商社事業

- 国内：全体の活動水準の持ち直しや建材分野の市況好転の見通し
- 海外：自動車を中心とした需要の回復や、米国の需要回復、鋼材市況上昇を想定
- セグメント利益：国内外の需要回復等を背景に、270億円を見込む

參考資料



主な財務関連データ

JFE
 【日本基準】

年度	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18
【主要財務指標】(億円、%、倍)							
経常利益	522	1,736	2,310	642	847	2,163	2,211
EBITDA ※1	2,606	3,689	4,215	2,544	2,799	3,888	4,059
ROS ※2	1.6%	4.7%	6.0%	1.9%	2.6%	5.9%	5.6%
ROE ※3	2.7%	6.3%	7.7%	1.8%	3.7%	7.6%	8.3%
ROA ※4	1.6%	4.5%	5.5%	1.7%	2.3%	5.2%	5.1%
借入金・社債等残高(期末)	15,963	15,340	15,017	13,793	13,754	13,309	14,499
Debt/EBITDA倍率 ※5	6.1倍	4.2倍	3.6倍	5.4倍	4.9倍	3.4倍	3.6倍
D/Eレシオ ※6	76.9%	67.9%	59.0%	56.9%	51.4%	58.1%	62.0%
【1株当たり情報】(円/株、%)							
親会社株主に帰属する当期純利益	71.2	177.4	241.6	58.4	117.8	250.8	285.0
配当金	20	40	60	30	30	80	95
配当性向	28.1%	22.5%	24.8%	51.4%	25.5%	31.9%	33.3%

【日本基準】

※1 EBITDA: 経常利益+支払利息+減価償却費

※2 ROS: 経常利益/売上高

※3 ROE: 親会社株主に帰属する当期純利益/自己資本

※4 ROA: (経常利益+支払利息)/総資産

※5 Debt/EBITDA倍率: 借入金・社債等残高/EBITDA

※6 D/Eレシオ: 借入金・社債等残高/自己資本

但し、格付け評価上の資本性を持つ負債について、格付機関の評価により資本に算入

【IFRS】

年度	'18	'19	'20
【主要財務指標】(億円、%、倍)			
事業利益	2,320	378	▲129
EBITDA ※1	4,282	2,694	2,234
ROS ※2	6.0%	1.0%	▲0.4%
ROE ※3	8.6%	▲11.1%	▲1.3%
ROA ※4	5.0%	0.8%	▲0.3%
有利子負債残高(期末)	15,238	18,143	18,061
Debt/EBITDA倍率 ※5	3.6倍	6.7倍	8.1倍
D/Eレシオ ※6	68.2%	96.4%	93.2%
【1株当たり情報】(円/株、%)			
親会社の所有者に帰属する当期利益	283.8	▲343.4	▲38.0
配当金	95	20	10
配当性向	33.5%	-	-

【IFRS】

※1 EBITDA: 事業利益+減価償却費及び償却費

※2 ROS: 事業利益/売上収益

※3 ROE: 親会社の所有者に帰属する当期利益/親会社の所有者に帰属する持分

※4 ROA: 事業利益/資産合計

※5 Debt/EBITDA倍率: 有利子負債残高/EBITDA

※6 D/Eレシオ: 有利子負債残高/親会社の所有者に帰属する持分

但し、格付け評価上の資本性を持つ負債について、格付機関の評価により資本に算入

2020年度10-12月

⇒2020年度1-3月 セグメント利益 +21億円内訳

JFE

JFEスチール	2020年度					増減
	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	年間 見通し	
セグメント利益	▲578	▲784	343	364	▲654	+21

1. コスト

±0

2. 数量・構成

+10

- 自動車分野を中心とした需要回復に伴う数量増
(粗鋼量 627⇒632万t +5万t)

3. 販価・原料

+100

- (鋼材トンあたり：1,700円)
- 鉄鉱石価格は上昇も、国内外市況好転によりスプレッド拡大

4. 棚卸資産評価差等

▲60

- 棚卸資産評価差 ▲130 (+170→+40)
- 原料キャリーオーバー影響 +10 (+40→+50)
- 為替換算差 +60(▲10→+50)

5. その他

▲29

- スクラップ価格上昇等

2020年度上期⇒下期

セグメント利益 + 2,070億円内訳

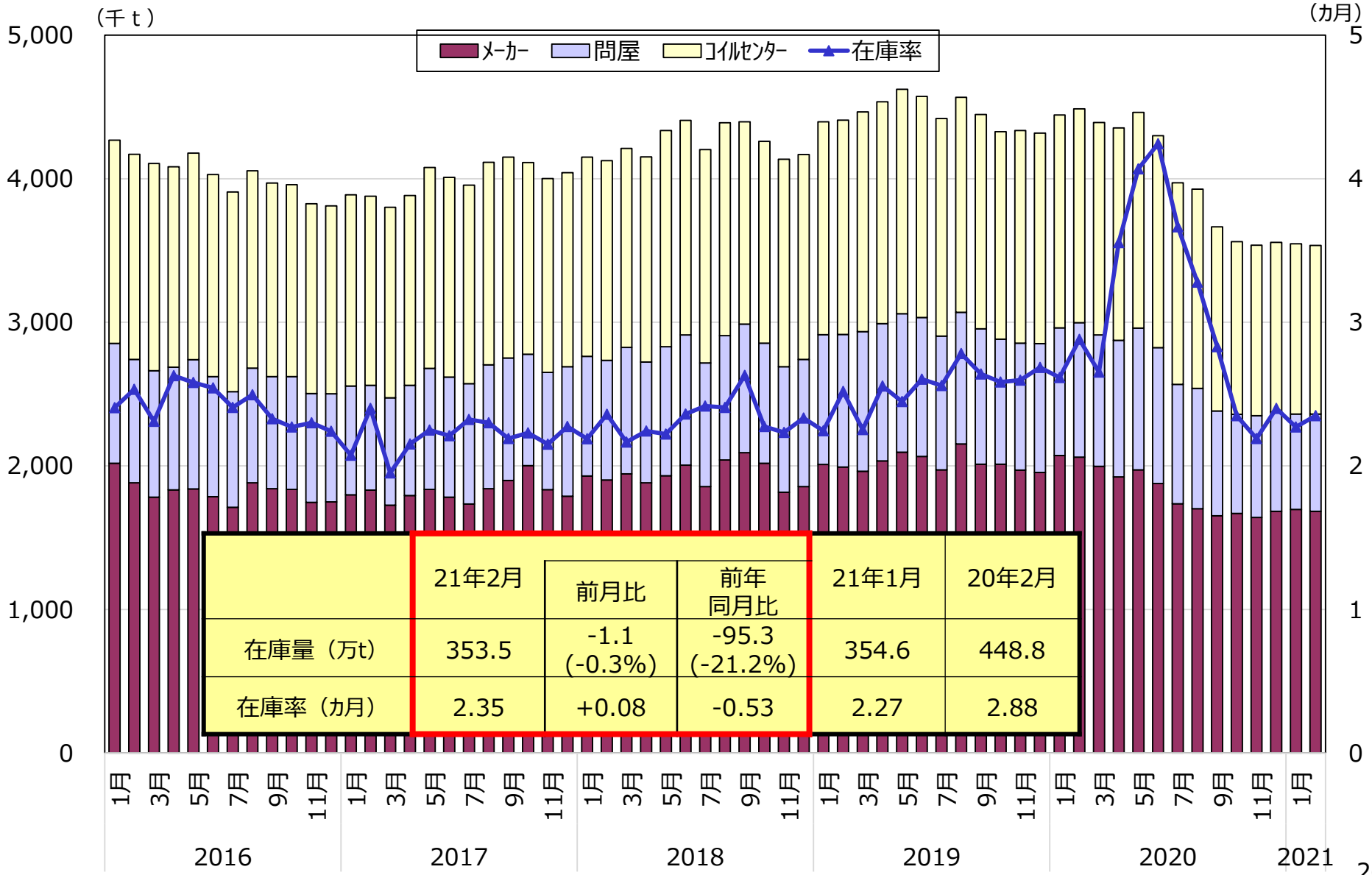
(億円)

JFEスチール	2020年度			増減
	上期	下期	年間	
セグメント利益	▲1,362	708	▲654	+2,070

- | | | |
|-------------|--------|--|
| 1. コスト | +150 | <ul style="list-style-type: none"> 減産コストアップの縮小 補修費・労務費を中心とした固定費削減 |
| 2. 数量・構成 | +470 | <ul style="list-style-type: none"> 自動車分野を中心とした需要回復に伴う数量増
(粗鋼量 1,017 ⇒ 1,259万t +242万t) |
| 3. 販価・原料 | +200 | (≒鋼材トンあたり：1,800円)
<ul style="list-style-type: none"> 輸出を中心とした市況好転に伴い、スプレッド改善 |
| 4. 棚卸資産評価差等 | +1,020 | <ul style="list-style-type: none"> 棚卸資産評価差 +790 (▲580→+210) 原料キャリーオーバー影響 +150 (▲60→+90) 為替換算差 +80 (▲40→+40) |
| 5. その他 | +230 | <ul style="list-style-type: none"> 国内外グループ会社収益の改善 他 |

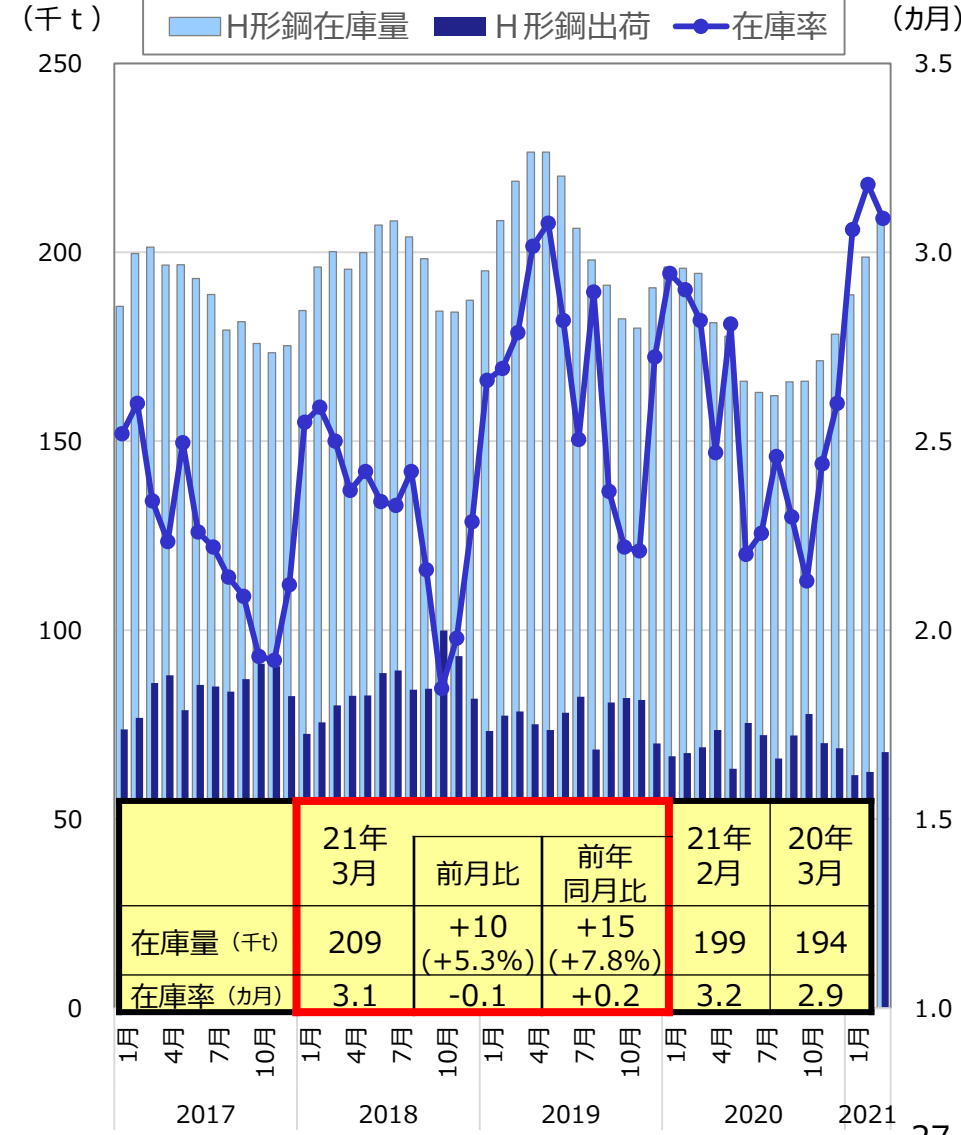
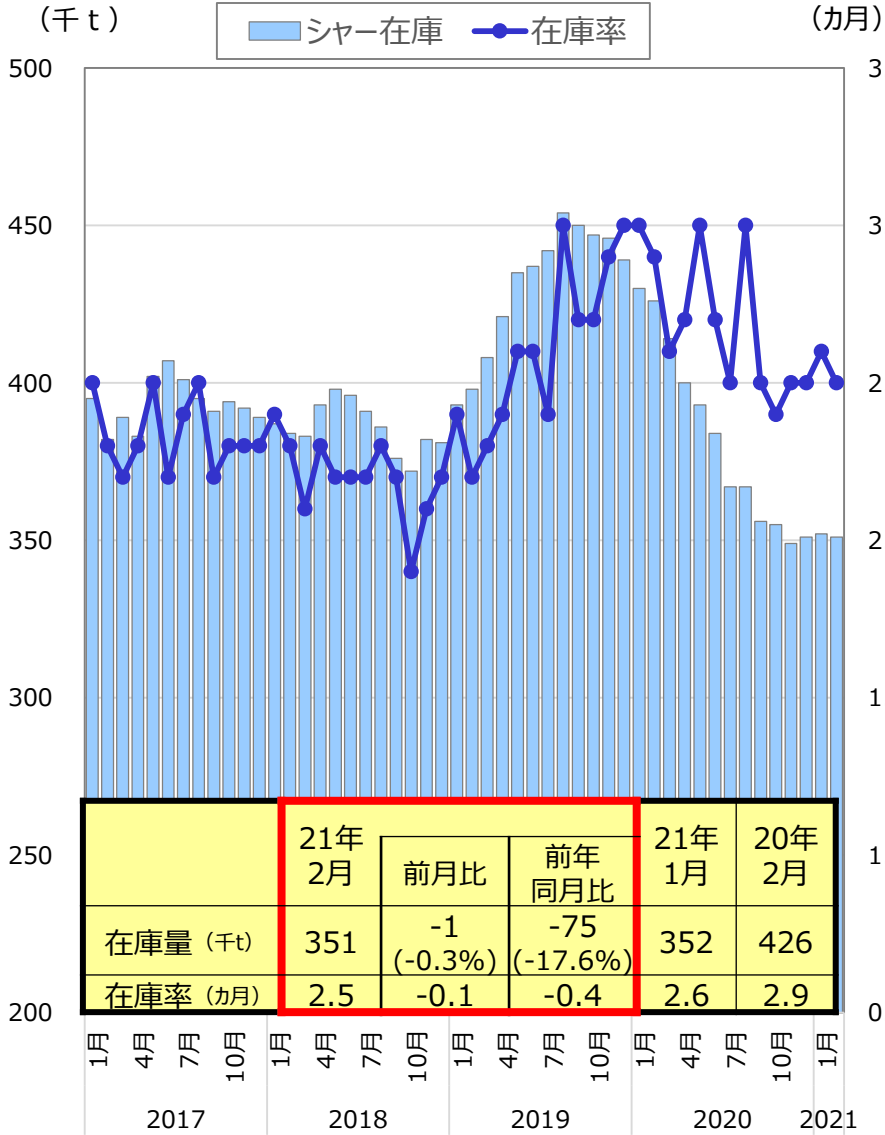
国内販売環境

薄板 3 品在庫



国内販売環境

厚板シャー・H形鋼在庫

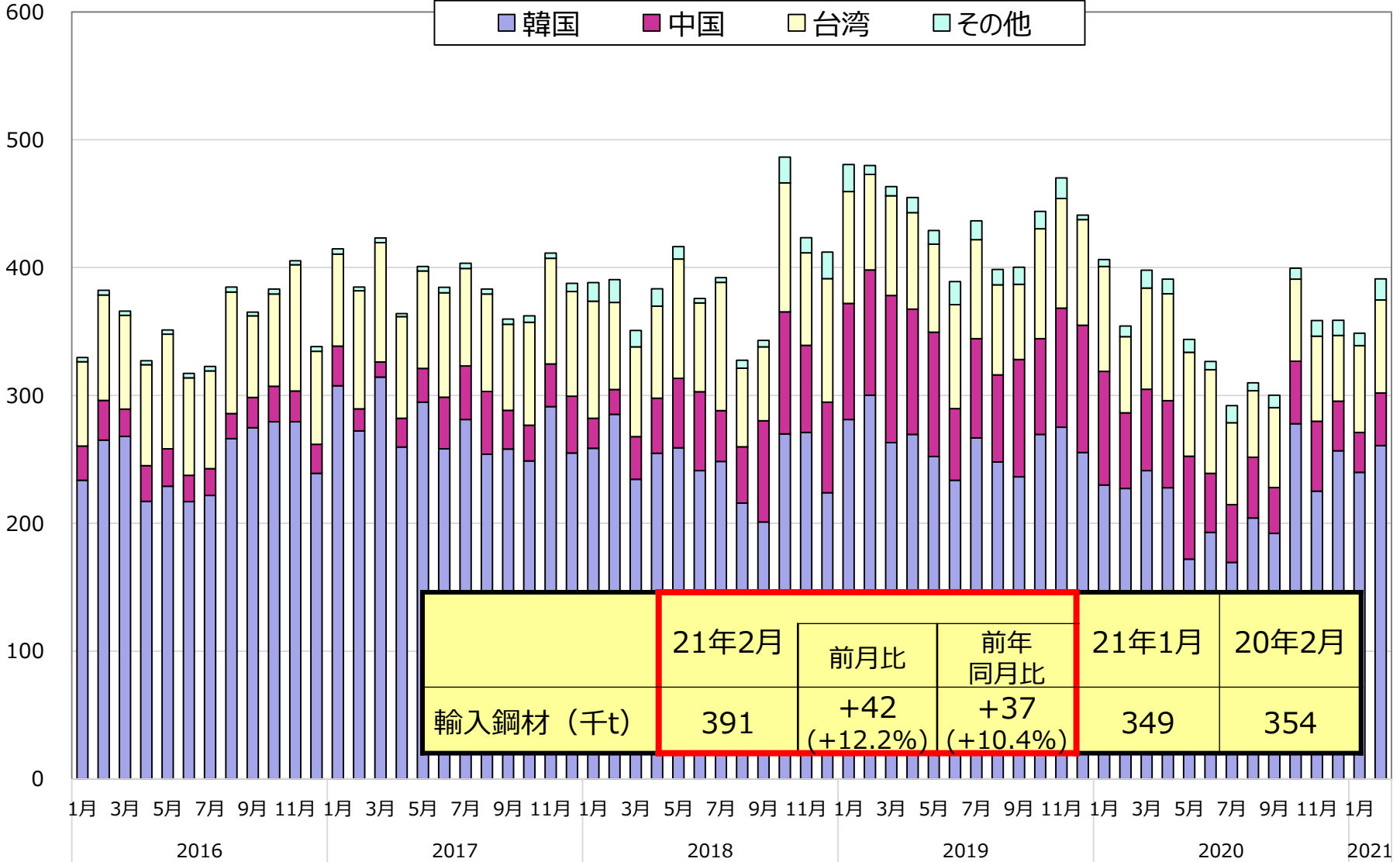


国内販売環境

輸入鋼材（普通鋼/国別）



(千t)



	21年2月	前月比	前年同月比	21年1月	20年2月
輸入鋼材 (千t)	391	+42 (+12.2%)	+37 (+10.4%)	349	354

海外販売環境

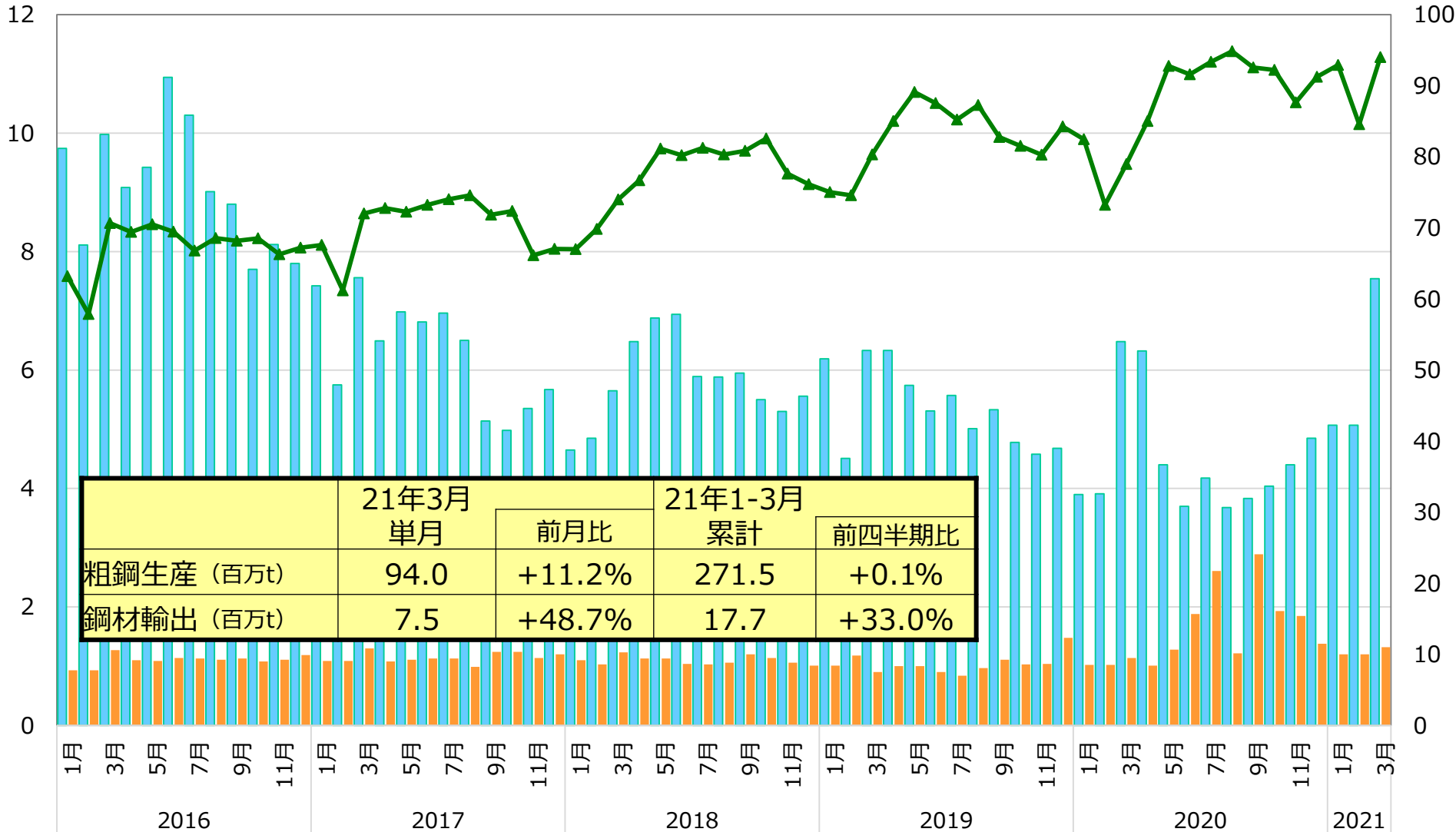
中国粗鋼生産・輸出入



(百万 t)

輸出 (左軸) 輸入 (左軸) 粗鋼生産 (右軸)

(百万 t)

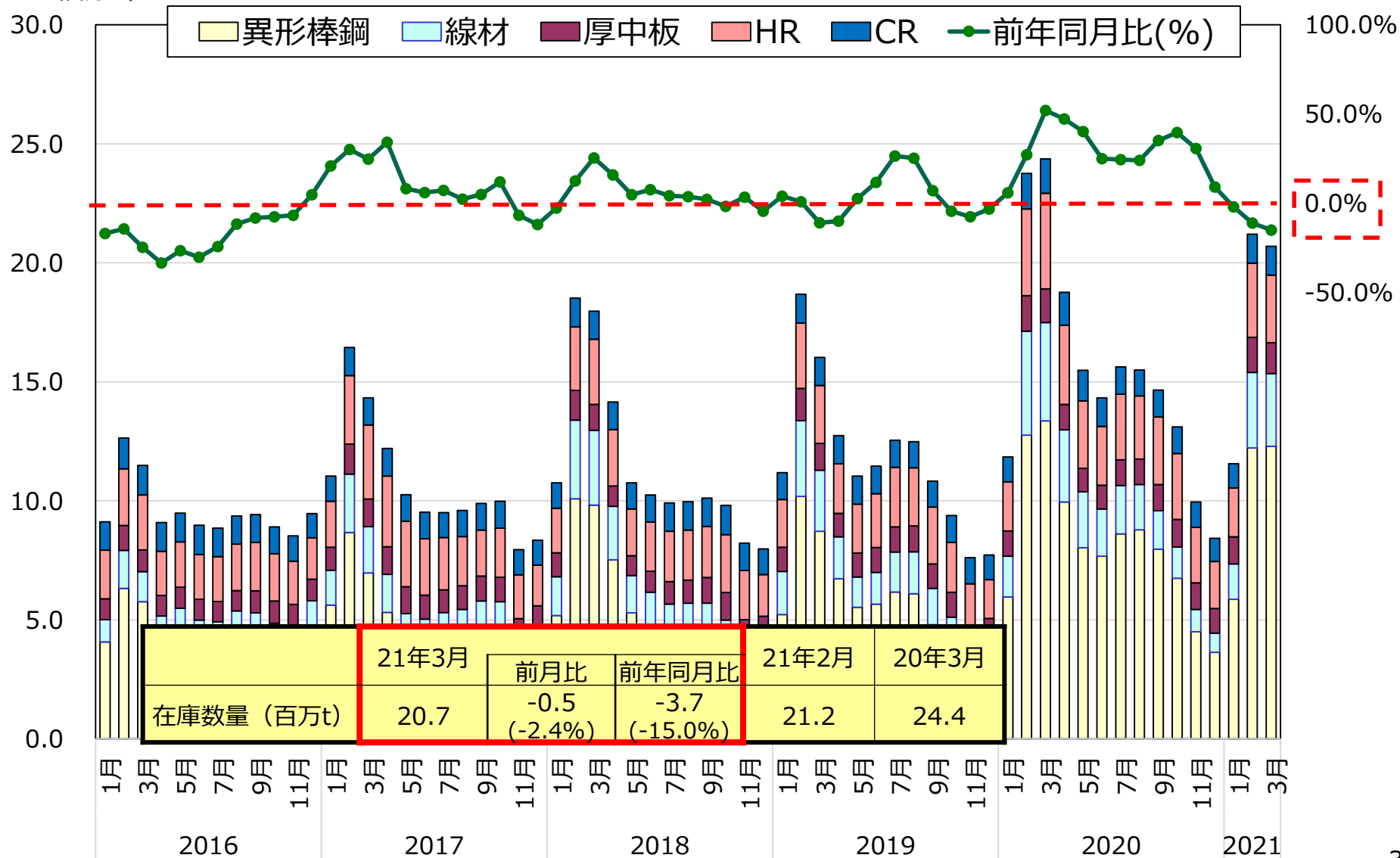


海外販売環境

中国品種別在庫数量



(百万 t)



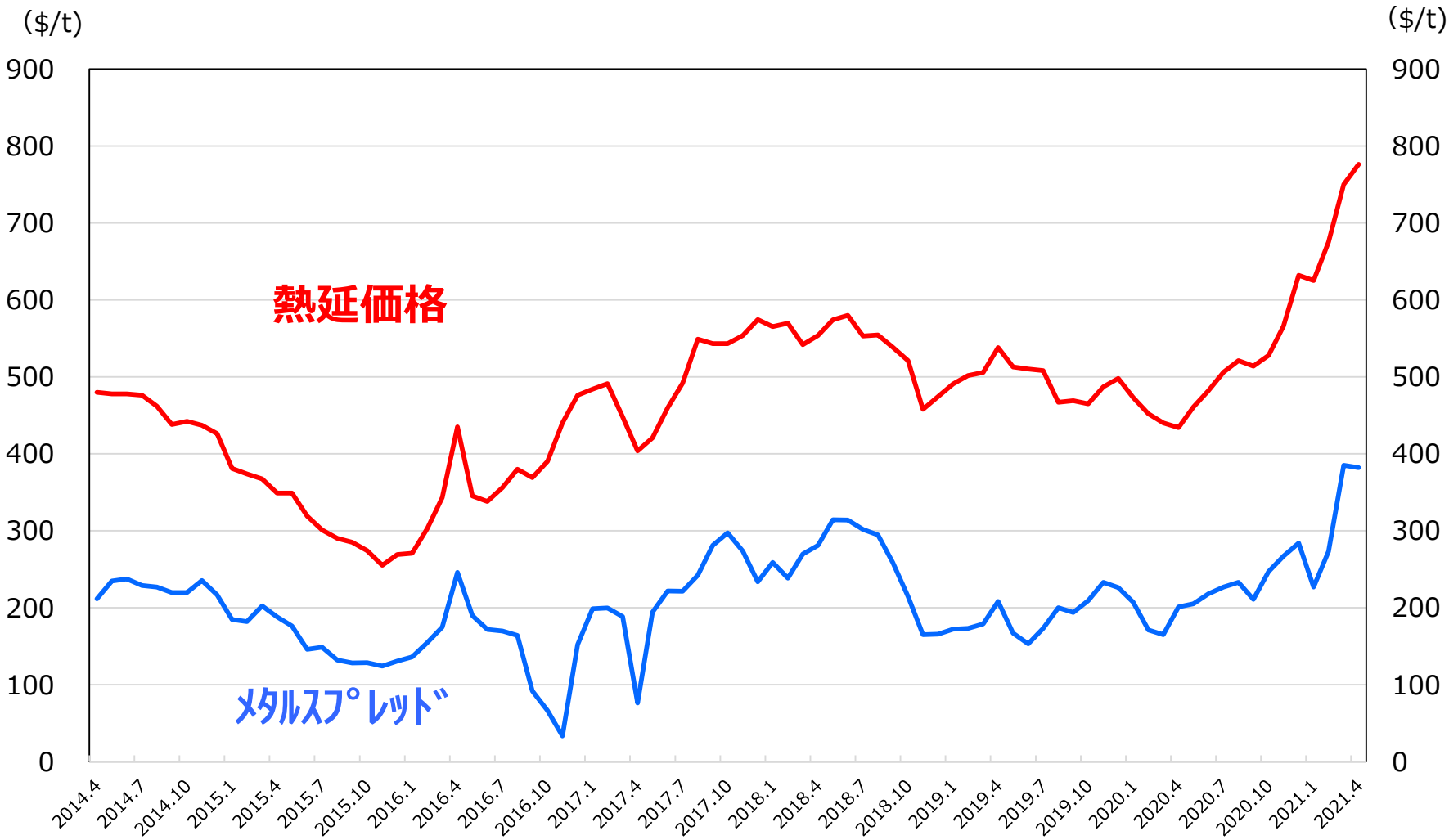
在庫数量 (百万t)	21年3月	前月比	前年同月比	21年2月	20年3月
	20.7	-0.5 (-2.4%)	-3.7 (-15.0%)	21.2	24.4



海外販売環境

(中国スポットベース)
メタルスプレッド

JFE



メタルスプレッド = 熱延価格 - 主原料コスト

※熱延価格：中国21都市平均価格、主原料コスト：粉鉱石、強粘炭国際スポット市況ベース

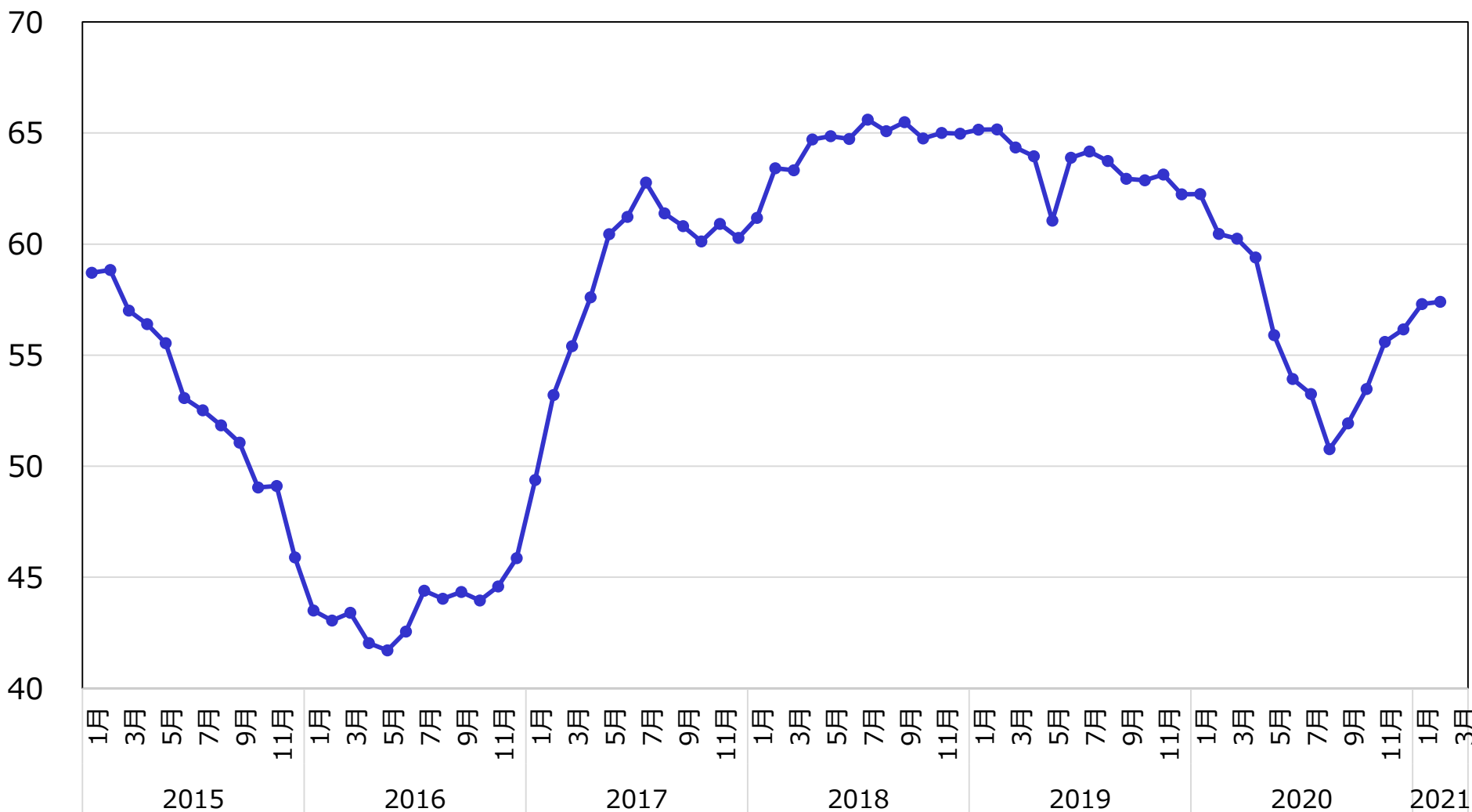


国内販売環境

輸入鋼材価格

JFE

(千円/t)



日本鉄鋼連盟データより作成 (韓国から輸入の熱延広幅帯鋼)

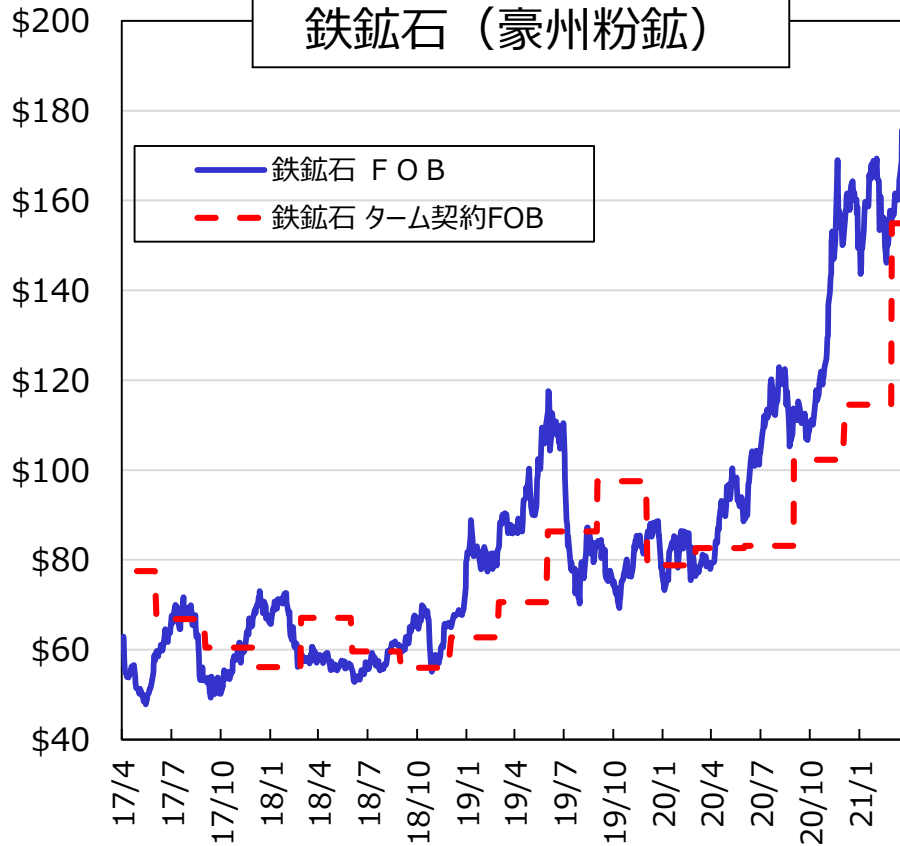
原料

主原料市況



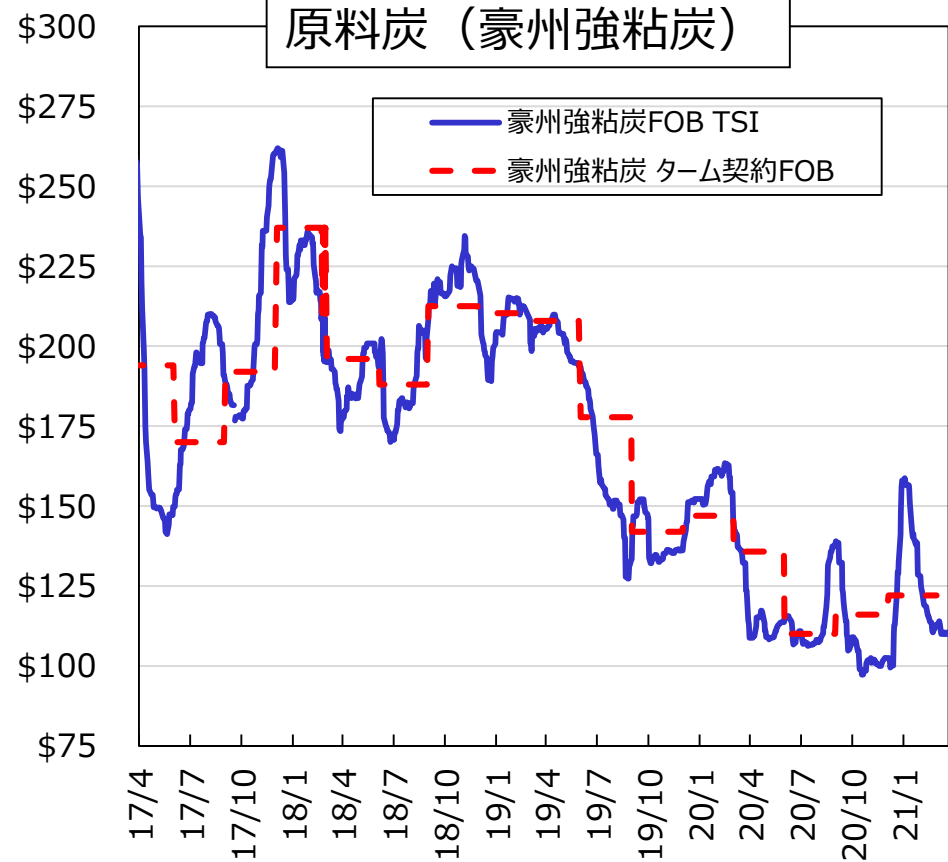
(\$/DMT)

鉄鉱石 (豪州粉鉱)



(\$/WMT)

原料炭 (豪州強粘炭)



ターム契約FOB	2020年度			
	4- 6月	7- 9月	10-12月	1-3月
\$/DMT	83	83	102	115

ターム契約FOB	2020年度			
	4- 6月	7-9月	10-12月	1-3月
\$/WMT	136	110	116	122

原料

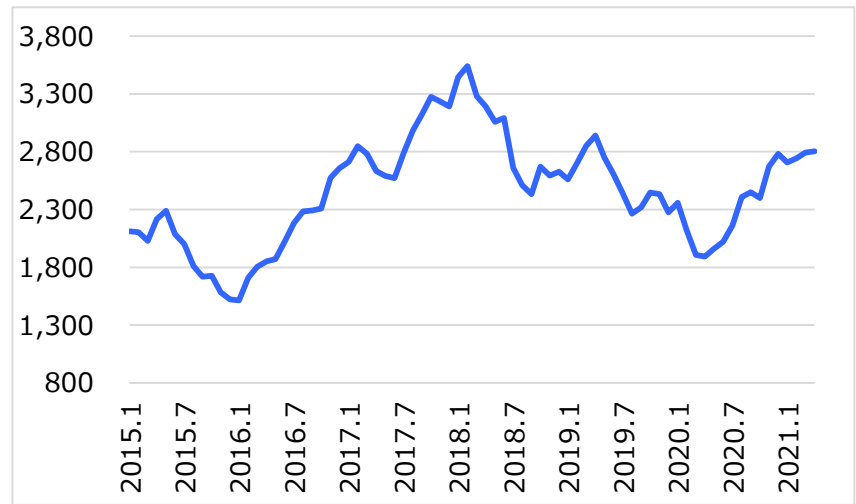
金属市況推移



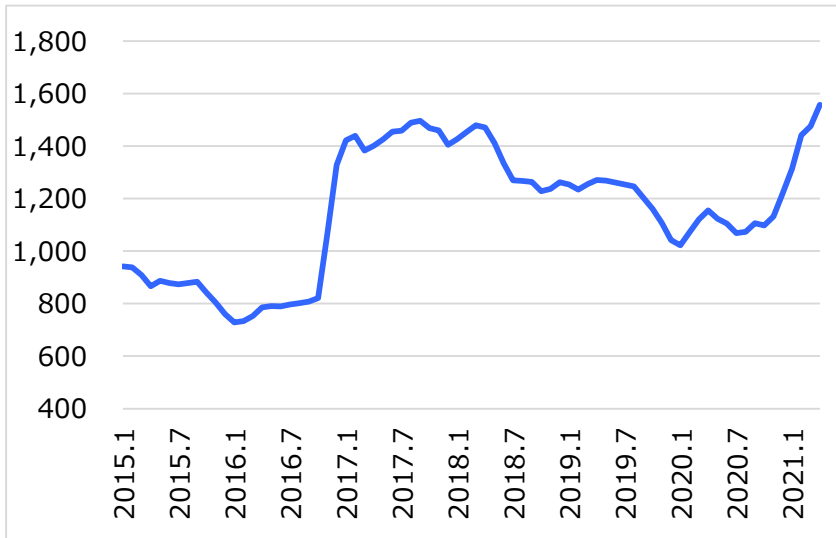
(¢/lb) フェロクロム



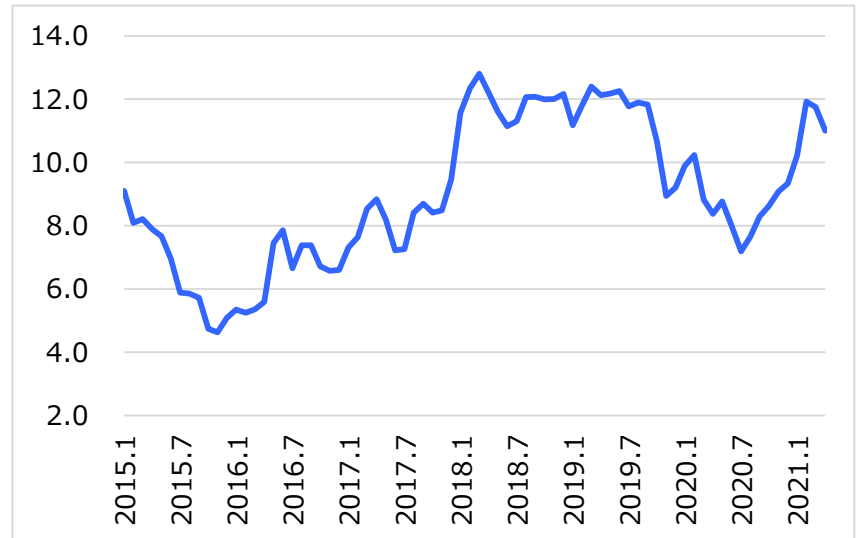
(U\$/t) 亜鉛



(U\$/t) フェロマンガン



(U\$/lb) モリブデン

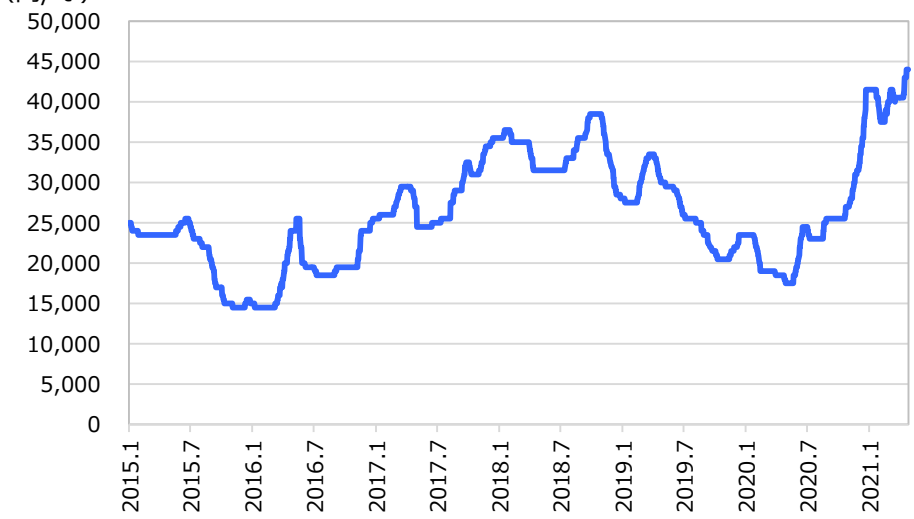




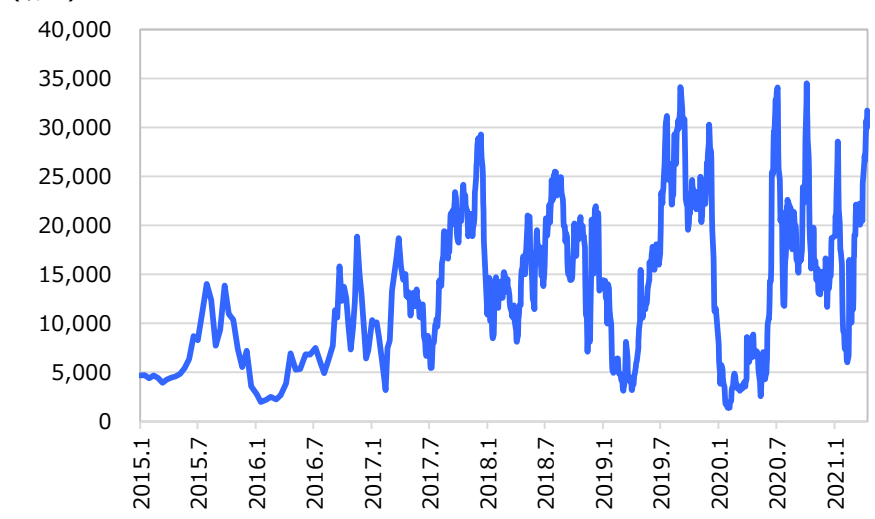
原料

その他市況推移

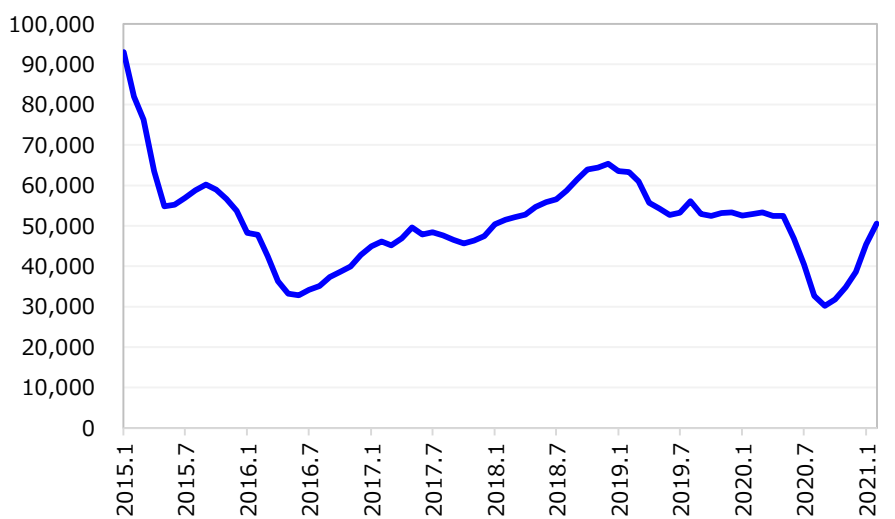
スクラップ市況



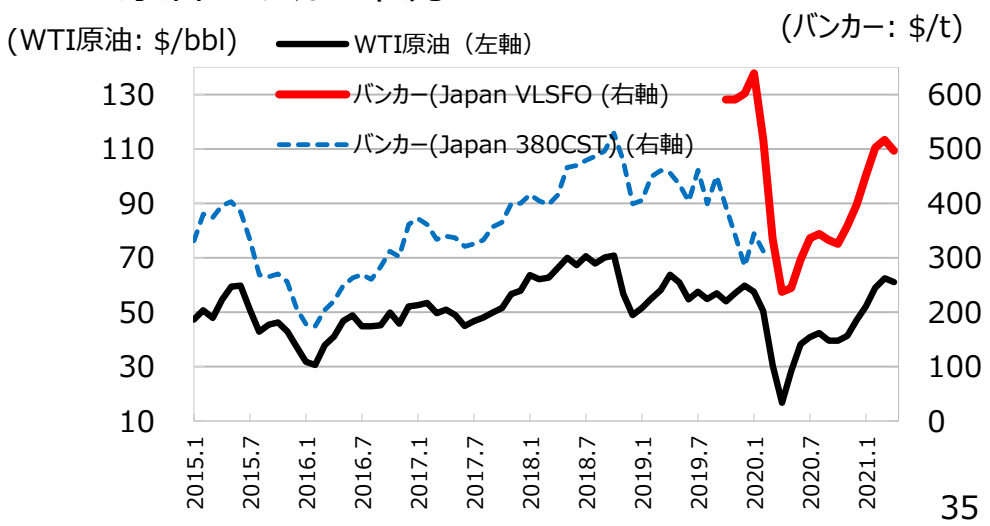
スポット備船市況



LNG市況



原油・バンカー市況







JFEエンジニアリング 受注内容

(億円)

分野	2019年度 実績	2020年度 実績	増減	2020年度 主な受注内容 ★…第4四半期 新規・追加受注案件
環境	1,871	2,504	633	国内廃棄物処理施設 新設工事[福井、福山、倉敷、岡山] 国内廃棄物処理施設 基幹改良工事[広島、大和] 海外廃棄物発電プラント 新設工事[ベルギー、イギリス] 燕市・弥彦村浄水場整備事業[新潟]
エネルギー	1,098	1,227	129	BOG処理対策関連設備工事 (堺[大阪]) ★熱量調整設備工事 (姫路[兵庫]) ★ガス導管建設工事[沖縄]
社会 インフラ他	1,161	1,279	118	国内橋梁工事 (1号清水立体八坂高架橋[静岡]、吹田JCT～中国池田IC間橋梁[大阪]、★名神高速道路木曾川橋[愛知-岐阜]、★北陸自動車道新手取川橋[石川]、★横浜横須賀道路 釜利谷第二高架橋[神奈川])
合計	4,130	5,011	881	

今年度発行資料 リンク集

資料名	URL	QRコード
JFEグループレポート 2020 (統合報告書)	https://www.jfe-holdings.co.jp/investor/library/group-report/index.html	
CSR報告書 2020	https://www.jfe-holdings.co.jp/csr/data/index.html	
CSR報告書 2020 環境データ集	https://www.jfe-holdings.co.jp/csr/esg_data/environment/	
DXレポート 2020	https://jfe-steel.box.com/s/2mycazfwuxacg7fzw40qr73wqil6xwqv	



JFE

Copyright © 2021 JFE Holdings, Inc. All Rights Reserved

本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい